

独自の減容機構で飲料用アルミ缶の資源循環に貢献
アルミ缶を店舗や施設で回収できる「アルミ缶回収機」が登場

5月20日～22日「2026NEW 環境展」で披露

株式会社寺岡精工（本社：東京都大田区/代表取締役社長 山本宏輔）は、新製品「アルミ缶回収機」を開発しました。本製品は、小売店の店頭や公共施設に設置し、消費者が投入した飲料用アルミ缶を減容回収するアルミ缶自動回収機です。2026年5月20日（水）～22日（金）に東京ビッグサイトで開催される「2026NEW 環境展」（寺岡精工ブース【J711】）にて、発売に先駆けて※お披露目します。

※2026年夏発売予定

■ 独自開発の圧縮機構で、アルミ缶を 1/2～1/3 へ減容

新製品「アルミ缶回収機」は、投入された 100ml～500ml の飲料用アルミ缶を自動で圧縮減容する回収機です。投入時にはアルミ缶以外のペットボトルやビン、スプレー缶、スチール缶などの異物や、飲み残しを検知して混入を避け、きれいなアルミ缶のみを庫内に回収します。

投入された缶は、当社独自開発の圧縮機構により 1/2～1/3 へ減容されます。減容により回収効率が向上し、輸送の際の CO2 排出量削減にもつながります。また、圧縮時にはあえてアルミ缶を完全に押し潰さず独自の形状を保つことで、鋭利なエッジによる怪我を防ぐとともに、その後のリサイクル処理工程での取り扱いにも配慮しています。



「アルミ缶回収機」
 (みかんデザインラッピング)

■ 消費者、店舗、リサイクラーそれぞれに寄り添う回収機

本製品は、TERAOKA のペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」で培った知見を活かし、消費者が日常生活のなかで自然にリサイクル行動を起こせるよう設計しています。投入口は約 110cm の高さで設計し、子どもでも投入可能となっています。外装にはデザインラッピングを施すことができ、誰もが親しみやすく参加できる「リサイクルの入り口」としての役割を担います。

設置される小売店や公共施設にとっては、社会課題解決への取り組みを行うことはもちろん、ポイント付与などのインセンティブを設定することで、消費者の来店・来場動機を創出します。また、減容により袋交換の回数が減ることで、従業員の作業負担を軽減。高い資源価値を持つアルミ缶の資源売却益を鑑みると、持続可能な資源循環が可能となります。

アルミ缶回収後の中間処理施設およびリサイクラーにおいては、異物の混入を防ぐ機能により、処理工程での素材の選別が不要となります。また、バール化（中間処理後の圧縮・結束）を妨げない形状へとアルミ缶を減容するため、回収後のリサイクル工程をスムーズに運用することができます。

■ 資源リサイクルの次の一歩へ

寺岡精工は、2017年にペットボトル減容回収機「ボトルスカッシュ」を発表し、誰もが参加しやすい身近なエコアクションとしてリサイクルの習慣化を支援してまいりました。2025年6月には全国47都道府県への設置を達成、現在では累計5,600台が稼働しています。

今回開発した「アルミ缶回収機」も「ボトルスカッシュ」の筐体デザインを踏襲しつつ、資源価値の高いアルミ缶の回収により環境と経済性を両立。消費者のリサイクル意識の向上および行動変容を促進し、資源循環・脱炭素化社会の両面から持続可能な社会実現に向けた取り組みをサポートしてまいります。



アルミ缶回収機とボトルスカッシュ

ボトルスカッシュ ブランドサイト : <https://www.teraokaseiko.com/jp/l/drv/>

■ 「2026NEW 環境展」 概要

会期 : 5月20日(水)～22日(金) 10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

会場 : 東京ビッグサイト(有明) 東1・2・3・7・8ホール及び東1・2・3ホール屋外実演会場

URL : <https://www.n-expo.jp/>

寺岡精工ブース : 東7ホール J711

【株式会社寺岡精工 会社概要】

- 本社所在地 : 東京都大田区久が原 5-13-12
- 創業 : 1925年(寺岡式敏感自動バネ秤開発)
- 代表者 : 代表取締役会長 寺岡和治、代表取締役社長 山本宏輔
- 資本金 : 1億円
- 従業員数 : 連結 3,993名(2025年度)
- 主な事業 : 流通小売、食品製造・加工、ロジスティクス、飲食・サービスの4事業分野
およびサポートサービス、クラウドサービスにおける精密機器等の開発・製造・販売・保守
- 国内営業・サービス拠点 : 約130拠点
- HP URL : <https://www.teraokaseiko.com/>



since 1925

掲載画像ダウンロード URL : <https://shurl.jp/1Y2R> (有効期間 : 5月20日～6月19日)

■ 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 グローバルマーケティングコミュニケーションズ 上山・鈴木

TEL: 03-3752-5510 FAX: 03-3752-5562 Mail: pr-teraoka@jp.digi-group.com

■ 一般の方のお問い合わせ先

株式会社寺岡精工 お客さま窓口 TEL: 0120-37-5270 (平日 9:30-17:30)